

平成 30 年 8 月 11 日

生徒保護者各位

帝京八王子中学高等学校

学校長 岩崎 弘

## 平成 30 年 7 月豪雨による西日本の被災私立学校に 対する私学ボランティア基金の義援金募集について

暦の上ではすでに秋ですが、猛暑厳しい今日この頃、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。夏休みも半ばを過ぎ、生徒の皆さんもクラブ活動や夏休みの課題・前期期末考査に向けての勉強と頑張ってくれていることと思います。9 月 1 日には明るく元気な顔で登校してくれることを、教職員一同、心より願っています。

さて、ご存知のとおり 7 月に西日本を中心に豪雨があり、広島・岡山・愛媛・福岡などをはじめとして 20 府県にもわたる大きな被害が発生しています。この事態に対して本校も加盟しております日本私立中学高等学校連合会では、豪雨被害によって被害を受けた私立中学高等学校を支援することを目的として、全国の私立中学高等学校より義援金を募ることとなりました。

私学ボランティア基金には、公立学校の被害は 100%税金で修復が行われるのに対して、私立学校の受けた被害については一部しか公的な補助が得られないという事情もあります。

平成 23 年の東日本大震災や平成 28 年の熊本地震の折にも被害を受けた私学の仲間に、生徒保護者の皆様のご理解を得て、日本私立中学高等学校連合会を通じて義援金を送ることができました。西日本には数多くの私立中学校・高等学校があり、中には大きな被害が出ている学校もあるとのこと。平成 30 年 7 月豪雨につきましても、本校の生徒および保護者の方でご趣旨に賛同いただける皆様には、ぜひこの機会にご協力をお願いできればと思います。

つきましては、9 月 3 日（月）・4 日（火）に、皆様のお気持ちを各学級担任を通じて集めさせていただきたいと存じます。本校が取りまとめて私学ボランティア基金に届けさせていただきますので、どうぞご協力をよろしくお願い致します。

拝々合掌